

「～生活困窮者支援の孤立を防ぐ～続・後方支援プロジェクト」 事業概要

厚生労働省 生活困窮者及びひきこもり支援に関する民間団体活動助成事業

【事業目的】

コロナウイルス感染症の蔓延により、孤立孤独の問題が顕著になり、各生活困窮者支援機関が奮闘しているが、私たち生活困窮者支援機関自体も孤立している現状がある。そのため支援機関同士をつなぎ、コロナ禍にて顕在化した困窮者支援への課題解決を目的として以下の事業を実施する。

【実施期間】 2021年6月～2022年3月

【対象地域】 北海道全域（道央圏情報交換会の流れを組み、道央圏からスタートし
全道に事業を展開、事業内容によって他県の取組みと連携して実施

- I 情報交換会・シンポジウムの実施
- II 情報集約・情報提供体制の構築（LINEBOTを活用した「北海道支援情報ナビ」の構築）
- III 生活困窮者支援団体への後方支援、先行実施・ノウハウ提供
- IV 連携に対する効果検証・実態調査

● 生活困窮者支援機関の皆さんにお願いしたいこと

- 1) 情報交換会への出席（年4回 6月・7月・10月・12月を予定）
- 2) アンケートへのご協力
 - ・自治体ごとに実施されている官民支援情報・社会資源の集約
（困窮者支援や民間シェルター・フードバンク等・子ども食堂等の活動）
- 3) 今後作成する LINEBOT「北海道支援情報ナビ」の動作確認とフィードバック

● 続・後方支援プロジェクトから提供できること（一部協力実施）

- 1) SNS 相談窓口の開設支援（LINE ワークス）【III-①】
- 2) デジタル化応援窓口の活用支援（北海道 NPO サポートセンター）【III-②】
- 3) ゲストハウス等を活用した借上げシェルター費用の支援（150泊）【III-②】
- 4) 就労準備支援や居場所プログラム、カウンセリングなどのオンラインでの共同実施【III-③】
 - (1) カウンセリングオンラインサロン (2) 地域ジョブコーチ育成 (3) オンライン就労準備
- 5) 地域ジョブコーチ育成プログラムの開催（4回）【III-③】
- 6) フードバンクとの連携支援（フードバンクの紹介と送付費用の支援）【III-④】
- 7) LINEBOT「北海道支援情報ナビ」での支援情報の作成・提供【II】

【事業詳細と事業申込フォーム↓】

<https://forms.gle/w1suBQbwCisLL7DZ9>

事業申込フォーム QR コード↓



実施主体：NPO 法人コミュニティワーク研究実践センター

担当：生活困窮事業推進室 事業主任 佐渡洋子

住所：札幌市中央区南8条西2丁目 市民活動プラザ星園

電話：・090-9433-4511（担当者直通）011-511-1315（法人代表）